

# 強化クラッチキット 取扱説明書

(マニュアルクラッチ専用)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。  
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。  
取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。  
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

製品番号 02-01-0330

適応車種	KSR110 ('03 ~) / KL110A-000001 ~
	/ KL110A-A02833 ~
	KSR110 (KL110CBF) / JKAKL110CCDA00058 ~
	KSR110 (KL110DDF) / KL110D-A57002 ~
	KLX110 ('03 ~) / LX110A-A08133 ~
KLX110L / LX110D-A72046 ~	

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、  
予めご了承下さい。

## ☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、上記適応車種でKSR110に使用の場合、弊社製スペシャルクラッチコンバージョンキット（ギア無）又はダイカストクラッチカバーキット（ギア無）を取り付けた車両専用用品です。他の車両及び上記部品を取り付けていないと取り付け出来ませんのでご注意ください。
- ◎当製品の取り付けには、クラッチの分解及び組み立て等の作業が必要になります。また、カワサキ純正特殊工具の使用が指定されている箇所があります。上記適応車種にあった純正サービスマニュアルを必ず参照し確実に行って下さい。
- ◎純正サービスマニュアル及び特殊工具等に関しては、カワサキ取扱店にご相談願います。
- ◎クラッチキットでギア付の場合は、ドライブギアの歯数が異なる為、使用出来ません。必ず6ディスク用ドライブギアを使用して下さい。
- ◎補修部品に付きましては商品内容横に記載しているリペア番号にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。
- ◎当製品の取り付け作業の際は、上記適応車種にあった純正サービスマニュアルを必ず参照し確実に行って下さい。
- ◎ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。
- ◎当製品は、KSR PRO (KL110EEF) JKAKL110EEDA88121 ~及びZ125 PRO (BR125H) には車両適応を入れていませんが、KSR PRO (KL110EEF) には弊社製KSR110用クラッチカバーキット、ワイヤー式/油圧式（ギア無）及びクイックシフトキットを別途購入して頂く事で取り付けが可能となり、Z125 PRO (BR125H) は、スペシャルクラッチフルキットでの購入時、又はZ125 PRO用スペシャルクラッチカバーキット取り付け車両前提での取付けが可能となります。  
当製品の強化クラッチキット単体でのKSR PRO (KL110EEF) 及びZ125 PRO (BR125H) への取り付けは出来ません。  
(純正クラッチカバーの取り付け不可)
- ◎Z125 PRO (BR125H) 使用時は、KSR110用クイックシフトの同時装着は出来ません。

## ～特徴～

- ノーマルクラッチの5ディスクに対し、6ディスクへ変更するキットです。クラッチ容量をアップさせる事により、ボアアップ等でハイパワーエンジンにした場合にも対応しております。
- 1次減速比を（純正22T/75Tからオリジナル21T/63Tへ）変更し、1次減速比を純正より約14%UPしております。
- キットには耐久性を向上させたケブラーディスク及び強化クラッチスプリングを付属しております。又、専用の軽量ドライブギアを使用する事で、スロットレスボンスを向上させます。
- ※クラッチスプリングについては、純正クラッチスプリングと組み合わせが可能となっており、エンジン仕様により組み合わせを自由に変更する事が出来ます。（スプリングの組み合わせに関しては取り付け要領に示してあります。）

**注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- 一般公道では、法定速度を守り違法運転を心掛けて下さい。  
(法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- 作業を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。)
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。)
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。  
(部品の脱落の原因となります。)

**警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

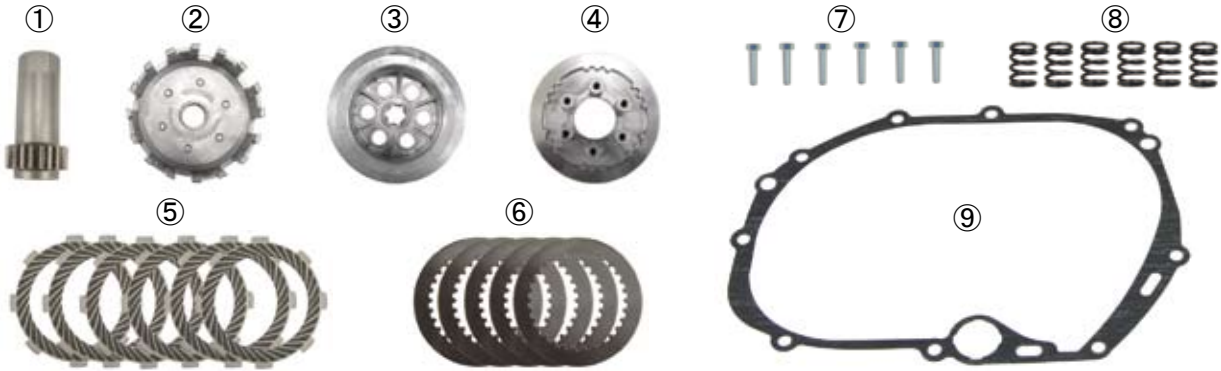
- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。  
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。  
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。  
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)
- ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、酸化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、換気の良い場所で作業を行ってください。

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。  
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。  
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16  
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

製品内容



番号	部 品 名	数量	リペア品番
1	プライマリドライブギア 21T	1	00-00-1717
2	クラッチアウター COMP. 63T	1	00-00-2404
3	クラッチセンター	1	00-00-1639
4	クラッチプレッシャープレート	1	00-02-0424
5	クラッチフリクションディスク (ケブラー)	6	02-01-0307 (6 ケ入り)
6	クラッチプレート	5	00-00-1635
7	6 角ボルト 5x20	6	00-00-0468 (10 ケ入り)
8	クラッチスプリング	6	02-01-0296 (ボルト付、各 6 ケ入り)
9	クラッチカバーガスケット	1	00-02-0417

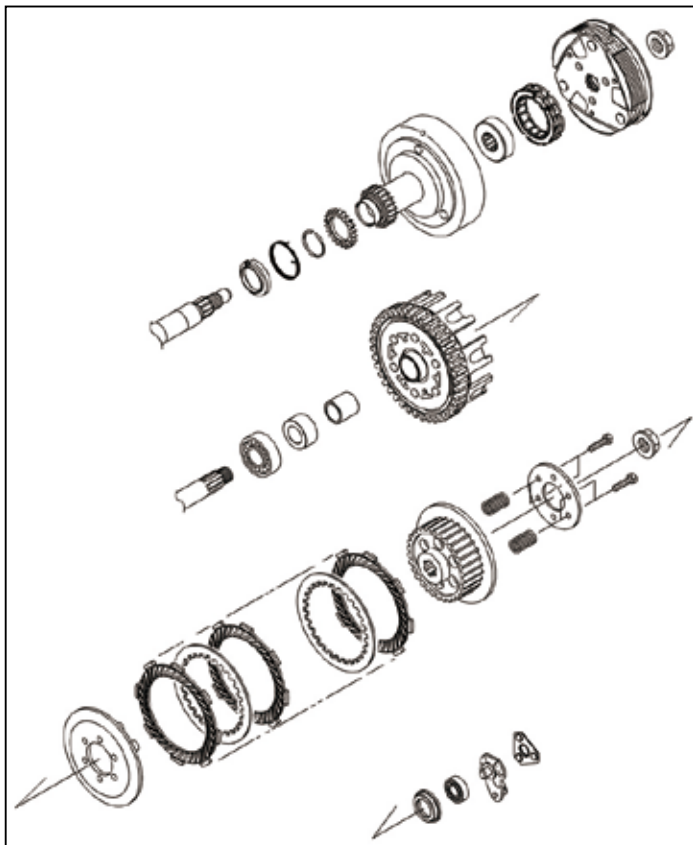
※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

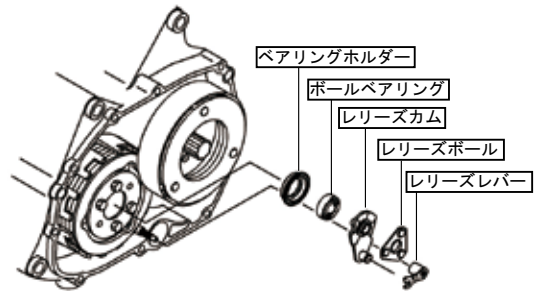
■取り付け要領 ※特に記載が無い細部の取り付け方や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

1. キット内容を確認します。
  2. 作業に適した工具を用意します。
  3. レーシングスタンド等を利用し、車体を安定させます。
  4. 車種にあったサービスマニュアルを参考にし、クラッチカバーを取り外します。
- ※弊社製スペシャルクラッチカバーキットを取り付けている場合はクラッチカバーキット内取扱説明書を参考に取り付けと逆手順で作業を行って下さい。
5. 純正サービスマニュアルに準じて、プライマリドライブギア及びクラッチアウターを取り外します。

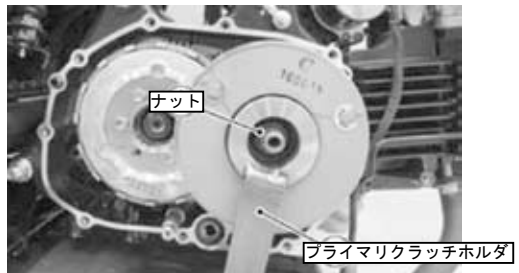
KSR110 時



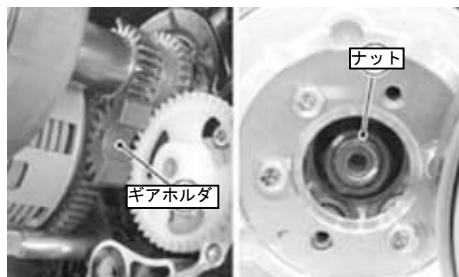
○レリーズレバー、レリーズボール、レリーズカム、ボールベアリング、ベアリングホルダーを取り外します。



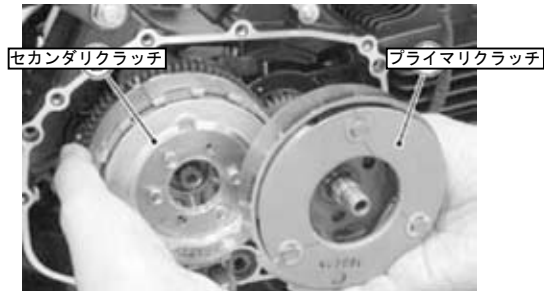
○特殊工具のプライマリクラッチホルダを用いてプライマリクラッチを保持し、ナット 14mm を取り外します。  
カワサキ純正特殊工具：プライマリクラッチホルダ (57001-1507)



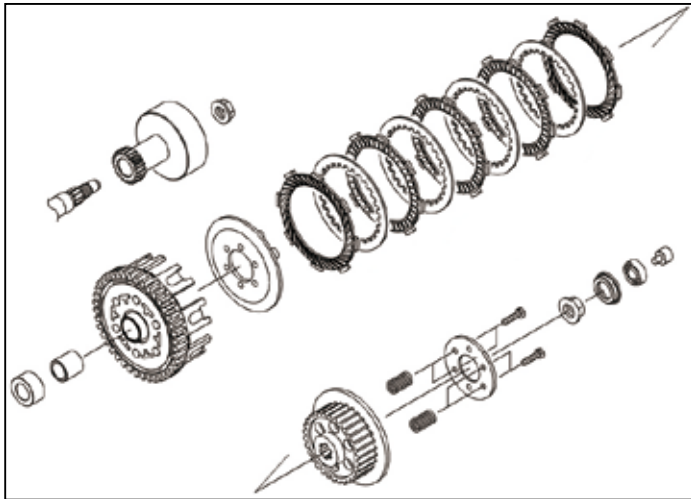
○特殊工具 (クラッチホルダまたはギアホルダ) を用いてセカンダリクラッチを保持しナット 14mm を取り外します。  
※クラッチホルダ使用時は、ホルダにある 3 箇所の凸部と、クラッチハブの凹部を合わせて取り付けして下さい。  
カワサキ純正特殊工具：クラッチホルダ (57001-1508)  
カワサキ純正特殊工具：ギアホルダ (57001-1602)



○プライマリクラッチとセカンダリクラッチを一緒に取り外します。



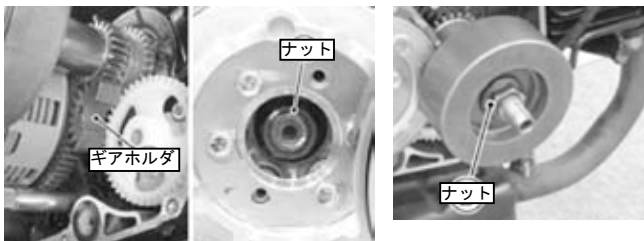
Z125 PRO/KSR PRO 時



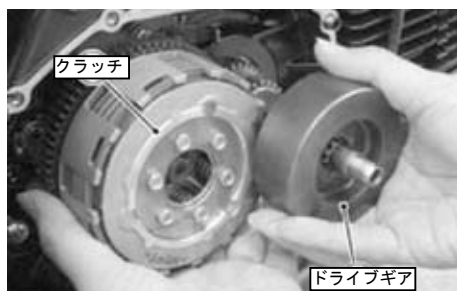
○ボールベアリング、ベアリングホルダーを取り外します。

○特殊工具のギアホルダを用いてクラッチを保持し、クラッチ部及びドライブギア部のナット 14mm を取り外します。

カワサキ純正特殊工具：ギアホルダ (57001-1602)

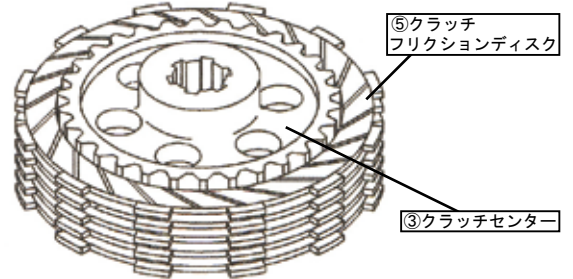


○クラッチとドライブギアを一緒に取り外します。



取り付け

6. キット内の③クラッチセンターに⑤クラッチフリクションディスクと⑥クラッチプレートを交互に組み込みます。  
組み込みが完了すればクラッチプレッシャープレートを取り付けます。  
※クラッチフリクションディスクとプレッシャープレート取り付けの際はエンジンオイルを各部品に塗布して下さい。  
※クラッチフリクションディスクには取り付け方向があります。  
組み付けの際、下記の図と同じ状態の時、クラッチフリクションディスク全ての溝の向きが同じになる様に取ります。



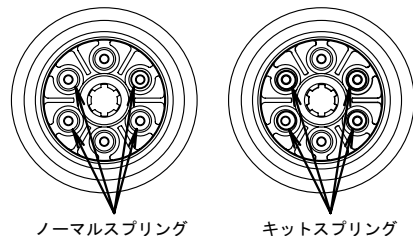
7. 組み込んだ部品をキット内の②クラッチアウター COMP. に取り付けます。  
※車両取り付け時に一番上にあるクラッチフリクションディスクは図の様に溝に合わせて取り付けして下さい。



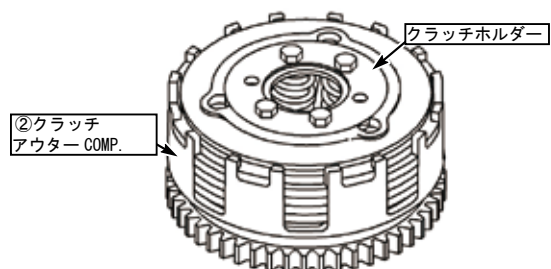
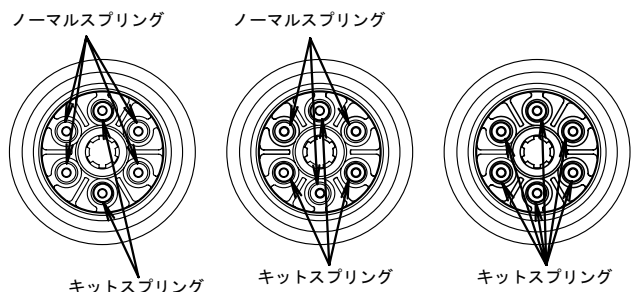
8. 図を参考にし、エンジン仕様に合ったスプリングの組み合わせを行い取り付けます。  
組み合わせが完了すればクラッチスプリングプレートと⑦ 6角ボルト 5x20 を組み込みます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
6 角ボルト  
トルク：3.4N・m (0.35kgf・m)

4 本仕様にする場合



6 本仕様にする場合





9. ②クラッチアウター COMP. と①プライマリドライブギアをエンジンへ取り付けます。

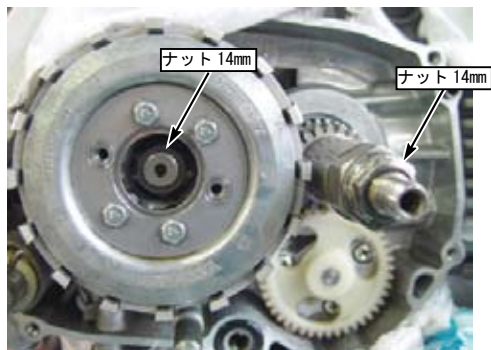
①プライマリドライブギア 6 角部の二面幅をレンチで固定（又は、ギアホルダを使用）させ、プライマリクラッチハブ部のナット 14mm 及びドライブギア部のナット 14mm を規定トルクまで締め付けます。

※必ずキット内のプライマリドライブギア 21T を使用して下さい。ギア付、クラッチカバーキットの同梱のプライマリドライブギア 22T は使用出来ません。その様な時はプライマリドライブギアの歯数をご確認下さい。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。

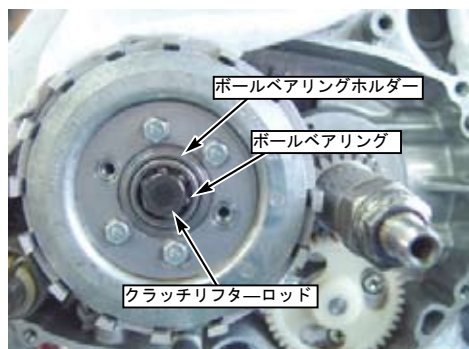
ナット

トルク：72N・m (7.3kgf・m)



10. クラッチにボールベアリングホルダー、ボールベアリングを取り付けます。

11. 各クラッチカバー同梱のクラッチリフターロードを取り付けます。



12. 各種クラッチカバーキットの取り付け要領に従い、クラッチカバーを取り付けます。

13. 各種クラッチカバーキットの取り付け要領に従い、エンジンオイルを規定量注入します。

※各車両の純正サービスマニュアルに、指定エンジンオイルの指示がある場合、指定エンジンオイルをご使用下さい。

エンジンオイルの種類によっては、添加剤等の影響でクラッチの滑り、又は、エンジン内部、クラッチ部品等に悪影響をあたえる場合があり、エンジントラブルの原因にもなります。

14. 取り付けした各部のボルトの緩みがないか、規定トルクにて増し締めを行います。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。

15. 各仕様のクラッチカバーの指示に従い、クラッチ操作の確認を行います。

16. 付着した汚れをよく拭き取ります。